

# 互山

新宿区立 戸山小学校

あけましておめでとうございます

校長 山崎 涼二

東京地方では、穏やかな、平成31年、平成最後の幕開けとなりました。今年も子どもたちや保護者・地域の皆様にとって素敵な年になりますようお願いいたします。

毎年のことですが、私の正月の楽しみの一つに、「東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）」のTV観戦があります。

今年の大会は、5連覇を目標にする大学、王座復活を目指す大学、初優勝を狙う大学と、大会が始まる前からワクワクする話題がありました。

結果は、東海大学の初優勝でした。

1区でアクシデントに逢ったチームも必死で襷をつなぐために走っていました。

そのほかにも来年のシード権獲得や、チームの襷をつなぐために、誰もが真剣に走っていました。

そして、選手として走れなくても選手の付き添いをしたり給水を担当したりするメンバーの姿も見られました。TVの画面には映らない裏方のメンバーもたくさんいたと思います。

このように、表面には出てこないメンバーもいて一つのチームです。私は、そのチーム全員が目標に向かって取り組んでいる姿に感心しました。

一つの目標に向かって皆で協力し取り組むことは、小学校でも同様です。今年も、クラス・学校が皆で協力して「より良い戸山小学校」を目指します。

今年も皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

今月の地域協働学校の「あいさつ運動」は、

1月16日（水）です。子どもたちの登校時刻に合わせて、ご自宅のそばで「あいさつ」を交わしていただくとうれしいです。

# 学年の窓 6年

## 小学校生活最後の 社会科見学に行つて

6年担任 古賀 善子  
千名原 裕佑

11月15日、6年生は小学校生活最後の社会科見学で国会議事堂・昭和館・東京高等裁判所を訪ねました。

国会では、初めに他校の児童とともに、「参議院特別体験プログラム」に参加しました。本物さながらの会場で委員会・本会議での法案審議体験をしたり、実際にボタンを用いての投票を体験したりして、一つの法案が採決されるまでの流れを学ぶことができました。

その後、参議院を見学しました。普段感じるような雰囲気の中を見て回っていた子ども達は、少し緊張した様子でした。見学の最後には、国会議事堂の前で集合写真を撮影しました。

昭和館では、学芸員の方のお話を聞いた後、グループごとに見学しました。当時使用されていた実物とともに、昭和時代の様子が展示されており、子ども達は、今の生活との違いに驚いていました。

東京高等裁判所では、実際の法廷の中に入りました。教室との違いを見付けたり、裁判の仕組みについて知ったりすることができました。模擬裁判体験では、代表児童が裁判官や検事、弁護人などの役になりました。体験を通して、裁判の大切さについて考えることができました。

小学校生活最後の社会科見学では、たくさんのお話を学ぶことができました。卒業まで残り約三か月、学んだことをこれからの毎日につなげていながら、一つ一つを大切に過ごしてもらいたいと思います。

